

都 退 教 協 だ よ り

No. 289号

2019年4月17日発行

東京都退職教職員協議会 会長 柴田 廸春

〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-6-2 日本教育会館 2F 東京教組内

☎:03-5276-1311 FAX:03-5276-1312 Mail:totaikyokyo@tokyokyouso.org



4月3日（水）、春の日差しがあふれる中、大崎駅南口に集合して、都高教退職者会との合同で恒例の「花見会」を実施しました。

目黒川は最近の桜の名所として人気が高く、東京湾から中目黒まで遊覧船が狭い川幅を行き来していました。大崎駅のあたりは、それほど人でも多くなく、ゆったりと満開の桜を楽しむことができました。

一行は、統一地方選をまじかに控え、事務所開きをしたばかりの「あべ祐美子」事務所を参



目黒川・御殿山の桜を満喫しました

加者一同で激励訪問しました。品川区議会議員予定候補のあべ祐美子さんも出迎えてくださり、健闘を誓いあいました。

事務所前の坂をのぼると江戸時代に桜の名所として栄え、浮世絵にも残されている御殿山。山頂の公園で、都高教退職者会が用意してくださった日本酒・ワインでささやかな宴会をしました。

居木橋のふもとにある品川清掃事務所から大



崎駅までは見事な桜のトンネルで、そこをくぐり抜けて駅前の大崎ゲートウェイで懇親会を開きました。各々自己紹介を兼ねながら、近況・感想などを述べ合い盛り上がりしました。

当日の参加者は、都高教退職者会が平岡会長含め5人、都退教協は柴田悦、柴田廸、安部、谷口、深澤の計10人でした。

第90回 メーデー

4月27日(土)10時・代々木公園

労働者の祭典メーデーは、低賃金と長時間労働に苦しめられていたアメリカの労働者がゼネラルストライキ（全国的な規模で行われる労働争議）を行った1886年の5月1日が始まりです。日本では1920年5月2日に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれました。第二次世界大戦中は政府により開催が禁止されましたが、戦後、労働組合の活動再開とともに再び開かれるようになり、日本の労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献し、その役割を果たしてきました。

今年は、その90回目の記念すべきメーデーになります。都退教協は、日退教と共に、中央メーデー会場の正面右側に毎年集まります。是非皆さんの参加をお待ちしています。



大田の教育を考える会 第25回学習会

「特別の教科」道徳の深刻な矛盾

いままでの道徳と教科になった道徳、何が問題？

- ・ 5月14日(火)午後6時30分～8時
- ・ 大田区消費生活センター大会議室

(蒲田駅東口下車川崎方面に徒歩5分、大田区役所の先)

- ・ 講師；高橋陽一さん（武蔵野美術大学教授）

扶桑社の教科書を採択した大田区の教科書問題に端を発し、続けてきた大田の教育を考える会（大田区教職員組合主催）の学習会も25回を迎えました。

昨年の小学校に引き続き、この4月から中

学校の「特別の教科道徳」の実施が始まります。文科省は「考え議論する道徳」と言っていますが、安倍政権の進める教育政策は、「物言わぬ国民」を育てるため、一定の価値観を押し付け、道徳の教科書を使って子どもたちを評価する

方向性が垣間見えます。

日本教育史が専門の高橋陽一さんの話を聞

き、現職の皆さんと一緒に道徳について考えていきましょう。

5・3憲法集会

—平和といのちと人権を！—

日時：2019年5月3日（金・休）12時～

会場：有明防災公園（東京臨海広域防災公園）

りんかい線「国際展示場駅」徒歩4分

ゆりかもめ「有明駅」徒歩2分

11時～ ミニステージ

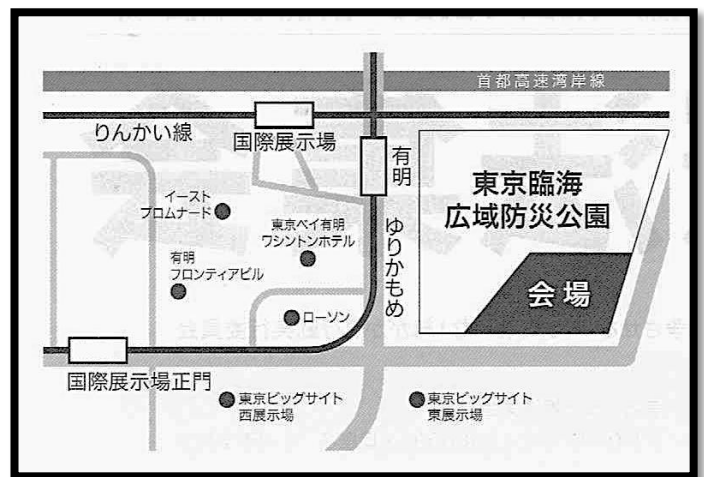
12時～ オープニングコンサート

13時～ メイン集会

15時～ パレード出発

※イベント開催中は、キッチンカーや出店などが設けられます

※チラシを同封しましたので、ご覧いただき、奮ってご参加ください。



・私たちは、
安倍政権のもとでの9条改憲発議
は許しません

日本国憲法を守り生かし、不戦と民主主義の心豊かな社会をめざします

二度と戦争の惨禍を繰り返さない
という誓いを胸に、「戦争法」の廃止を求めます

沖縄の民意を踏みにじる辺野古新
基地建設の即時中止を求めます

被災者の思いに寄りそい、原発のない社会をめざします

人間の平等を基本に、貧困のない社会をめざします

人間の尊厳をかせげ、差別のない社会をめざします

思想信条の自由を侵し、監視社会を強化する「共謀罪」の廃止を求めます

これらを実現するために行動し、安倍政権の暴走にストップをかけます



都退教協 定期総会のご案内

1、日 時 7月3日(水) 午後2時開会～4時閉会

2、会 場 日本教育会館2階 東京教組会議室

- 3、議 事 ①2018年度 経過・決算報告
②2019年度 活動方針・予算案
③2019年度 役員人事
④総会宣言
⑤その他

※閉会后 神保町の中華料理店「三幸園」で懇親会を開催いたします。(会費三千円)

※連絡先 柴田会長 090-6700-7087 谷口事務局長 090-5202-0117

編集後記

- ✧ 安倍・麻生に付度して道路予算を付けた塚田国土交通副大臣、震災復興より議員が大事な桜田五輪担当大臣。いずれも、統一地方選挙、参議院選挙を直前に控えて辞任を余儀なくされた。これらは失言というより本音だろう。安倍政権の本質は「お友達優遇付度政治」であり、「復興より原発再稼働、オリンピック・軍事優先政治」であることは明らかだ。首を切ったところで、ウミも出なければ被災地に寄り添うこともない。
- ✧ こんな安倍政権が最も恐れるのは統一地方選挙と参議院選挙による国民の審判だ。都退教協は、区議会議員選挙では、東京教組組織内予定候補、品川区の「あべ祐美子」さん(4月21日投票日)、足立区の「おぐら修平」さん(5月26日投票日)、参議院議員選挙では、日教組の組織内予定候補「みずおか俊一」さん(7月21日投票が有力視)を推薦しています。まっぴらごめんの安倍政治に終止符を打ちましょう。
- ✧ 4月4日、巣鴨駅で東京高退連の駅頭宣伝活動がありました。「高齢者が安心して暮らせる社会の実現」と「春闘でくらしの底上げ・格差是正」を訴え、5000枚のチラシ(ポケットティッシュ)を配布しました。とげぬき地蔵で有名な巣鴨に来る高齢者はみんな、「ご苦労様」「ありがとう」と声をかけてくれて、1時間足らずで配布が終了しました。ここは、ソメイヨシノの発祥の地でもあり、満開の桜の下での宣伝活動でした。
- ✧ アイヌ民族を法律で初めて日本の先住民族と規定する「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律案」(アイヌ新法)が今国会で審議されている。前進面もあるものの、国連の先住民宣言の内容とは程遠く、アイヌ民族の自立・自治や資源の利活用、明治以降の内国植民地政策への反省など不十分な内容だ。
- ✧ 同じように、沖縄に対しても安倍政権は植民地のような傍若無人な振る舞いを続けている。県民投票などで示された沖縄の民意を無視して辺野古新基地を強行し、埋め立ての承認撤回に対して沖縄防衛局が同じ政府の国交省に執行停止を申し立て認めさせるなど茶番劇を演じている。(谷口記)

